



# 園便り 6月号

港区立芝浦アイランドこども園

令和 8年 6月 1日

5月は天候にも恵まれて、子どもたちの活動は園の内外へ活発に広がりました。12日には、小学校で顔を合わせるようになる近隣の保育園に通う5歳児120名がふ頭公園の野球場に大集合しました。集まってそれぞれの園の自己紹介をした後、色々な園児が入り混じるゲーム交流となりました。再会を約束して解散しました。その次の日13日は、こども園の観劇会「荒馬座」さんの公演を観に、近隣の園児が50名もあひらの体育室に集まりました。荒馬座さんに沖縄の民族舞踊エイサーを習い、獅子舞踊りに興奮しました。保幼小の連携交流では、今年はずっといろいろなことに挑戦していきたいと思っています。

4・5歳児が楽しみにしていた遠足は、階段のところどころに大きな「てるてる坊主」を吊るして晴天を願いましたが、残念ながら朝から冷たい雨の為、園内でゲーム大会とスタンプラリーを行いました。4歳児と5歳児が一緒に混合グループで、子どもたちは協力しながら隠されているポイントを見つけ館内を探し回っていました。探検隊が出発後の残りのチームはホールで池邊さんのギターに合わせて歌やゲームを楽しみました。今月も異年齢の交流を沢山取り入れていきたいと思っています。6月1日より、各クラスのドキュメンテーションを、1階フロント前の柱に掲示します。子どもたちの学びをぜひ

保護者の方と共有したいと思います。

園長 興津 夏子



## ◇ 今月の教育・保育目標 ◇

- 0歳児： 衛生的で快適な環境の中で、心地よく過ごし元気に遊び  
保育者とのかかわりの中で、安心感を持ち、情緒を安定させる
- 1歳児： 梅雨の時期も心地よく過ごせるようにする  
水やどろなど様々な感触のものに触れることを楽しむ
- 2歳児： 梅雨期の自然や生き物に興味を持ち、見たり触れたりして楽しむ  
保育者に見守られながら簡単な身の回りのことをしてみようとする
- 3歳児： 友だちとのかかわりの中で、簡単な言葉のやり取りを楽しむ  
身の回りのことに興味を持ち、自ら行ってみようとする
- 4歳児： 天候に応じた生活の仕方を知り、できることを自分で行う  
身近な素材を使って、自分なりに作った物で遊ぶ
- 5歳児： 見通しを持って自分たちで生活を進めていく  
自分の気持ちや考えを伝えあいながら、一緒に取り組む楽しさを味わう
- 一時保育： 一人ひとりの生活リズムの中で、保育者と関わりながら安心して過ごす  
保育者と一緒に興味のあるものに触れたり玩具で遊んでみようとする



ほっとするコーヒーやさん 6月17日(水) 1階エントランス  
17:00~18:00 降園後にコーヒーはいかがですか?